



(No. 17) 敦賀気比高等学校



	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【1】	嫌われる勇気～自己啓発の源	岸見一郎	ダイヤモンド	1,650円
	流「アドラー」の教え	古賀史健	ト社	

推薦図書の説明

なぜ、あなたはいつまでも変わらないのか？なぜ、あなたは劣等感を克服できないのか？なぜ、あなたは幸せを実感できないのか？なぜ、あなたは過去にとらわれてしまうのか？—アドラーの幸福論がすべての悩みに答えを出します。(「ダイヤモンド社 HP」より引用)

現代に生きる若者に自分自身を見つめ信じると共に賢人たちの教えに触れる機会をもってほしい。

	書名	著者名	出版社	価格 (税込)
【2】	察知力	中村俊輔	幻冬舎 (新書)	814円

推薦図書の説明

自分より身体能力の高い選手と戦うには、相手より先に動き出すこと。それには、瞬時に状況判断をして正解を導く「察知力」が必須。中村俊輔はこの力を磨くのにサッカーノートを活用していた。(「幻冬舎 HP」より引用)

自分自身を高めるために読んで欲しい一冊である。

	書名	著者名	出版社	価格（税込）
【3】	あと少し、もう少し	瀬尾まいこ	新潮社（文庫）	649 円

推薦図書の説明

中学生が主人公の話ですが、登場人物一人一人の葛藤や成長に高校生の皆さんも共感できる作品です。陸上未経験の美術部員が顧問として奮闘し、生徒との関わりの中で生徒と共に成長する姿にも、学ぶべきことが描かれていると思います。

	書名	著者名	出版社	価格（税込）
【4】	ツナグ	辻村深月	新潮社（文庫）	781 円

推薦図書の説明

一生に一度だけ、死者との再会を叶えてくれるという「使者（ツナグ）」。突然死したアイドルが心の支えだったOL、年老いた母に癌告知出来なかった頑固な息子、親友に抱いた嫉妬心に苛まれる女子高生、失踪した婚約者を待ち続ける会社員……ツナグの仲介のもと再会した生者と死者。（「新潮社 HP」より引用）

人と人のつながり、想いを大切にしないといけないことを改めて感じてもらいたい。

	書名	著者名	出版社	価格（税込）
【5】	三千枚の金貨	宮本 輝	光文社（文庫）	上下各 680 円

推薦図書の説明

人の幸せとは何なのかを「金貨」を探しながら、考えていく物語です。読むまで知らなかったのですが、話の中に福井県のある市が登場し、何か不思議な親近感をいただけてしまいました。